

# ウィンナ・ワルツ伝統の継承者たちによるニューイヤー・コンサート

ヨハン・シュトラウス2世創設の伝統あるオーケストラ

## ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート 2024



### ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団は、1844年、弱冠19歳の「ワルツ王」ヨハン・シュトラウス2世により結成され、世界中で愛されるウィーン音楽を生み出し、ウィンナ・ワルツを演奏する真の楽団として現在でもなおその伝統を継承している。初代音楽監督シュトラウス2世は、「美しく青きドナウ」作曲後、ワルツ、ポルカ、マズルカ、カドリールなどを携えたツアーで大成功をおさめた。多忙を極めたシュトラウス2世から弟エドゥアルトに引き継がれ、さらにその活躍の場を世界に広げた。戦後、エドゥアルト1世の孫で「ワルツ王」シュトラウス2世の又甥にあたるエドワルド2世の時代に、北米ツアーで名声を拡大。

ウィーン・フィルのニュー・イヤー・コンサートで有名な名物コンサートマスターのウィリー・ボスコフスキーの時代にその名声をさらに高めていった。そして、ゴールドシュミット、ヴェス、エシュヴェ、ジークハルト、ルードゥナーなどの著名な指揮者を招いて、「ワルツ王」シュトラウス一族が築いたウィンナ・ワルツの伝統を今に受け継ぎ、聴衆を魅了し続けている。

### 指揮・ヴァイオリン ヨハネス・ヴィルトナー

元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト。国立コシツェ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ国立歌劇場、ライプツィヒ歌劇場などの首席指揮者を経て、1997～2007年ノイエ・フィルハーモニー・ヴェストファーレンの音楽総監督を務めた。これまで、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、バイエルン放送交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団などを指揮し、2008年よりウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団への客演を始め、ウィーン楽友協会ホールなどで大好評を博した。60枚以上のCDやDVDをリリースし、オペラの指揮にも力を注ぎ、ウィーン・フォルクスオーパー、アリーナ・ディ・ヴェローナ「カルメン」、ジェノヴァ歌劇場「魔笛」、新国立劇場「こうもり」など各地で成功をおさめた。



## ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団大阪公演 特別企画

### その1 ザッハトルテ プレゼント

菓子職人フランツ・ザッハが考案し、皇帝フランツ・ヨーゼフにも愛されたと名高い、世界で最も有名なチョコレートケーキ「ザッハトルテ」。ご来場のお客様の中から抽選で10名様にプレゼント！第1部の終わりに抽選会を行いますので、終演後にエントランスにてお受け取り下さい。

### その2 ウィンナコーヒー

フェスティバルホール ホワイエにあるビュッフェ・コーナーにおきまして、ウィンナコーヒーを特別に提供いたします。（一杯600円 ※開場時、休憩時のみ）ウィーンの雰囲気をごゆっくりお楽しみください。

### その3 オーストリア産オレンジワイン

グリューナー・ヴェルトリーナー オレンジコンタクトを同じくビュッフェ・コーナーにて、ご賞味ください。（一杯800円 ※開場時、休憩時のみ）

### その4 鏡開き

4年ぶりに、鏡開きが復活します！終演後、ホワイエにてヨハネス・ヴィルトナーさん達による鏡開きを行いますので、ぜひ皆さまお集まりください。奈良の名酒、「豊祝」で新年をお祝いしましょう

